

〈研究集会〉 研究会 No. 75

日本金属学会 キンク研究会

2023 年度研究会

「ミルフィーユ構造物質におけるキンク形成とキンク強化:これまでの成果と残された課題」

キンク研究会は、近年、長周期積層構造型マグネシウム合金で発見されたキンク変形という特異な変形挙動を題材に、回位などの新たな視点から材料の変形と破壊についての基礎的議論を深めるとともに、キンク変形を利用した高強度構造材料の開発を進め、新しい材料研究領域の構築に展開していくことを目的として2015年度から活動してきました。2023年度は本研究会の活動期間最終年度にあたり、マグネシウム合金をはじめとするミルフィーユ構造物質におけるキンク形成およびキンク強化の理論に関する成果を中心に総括すると共に、今後に残された課題について、下記3名の講師の方々から話題提供をいただき、参加者の皆様とともに議論を深めたいと思います。本研究会にご参加希望の方は、下記要領にて事前申し込みください。

日時：2023年3月29日（水） 13:30～16:30

場所：Zoomによるオンライン開催（参加申込者へミーティングIDとパスワードを後日連絡）

主催：日本金属学会 キンク研究会

共催：軽金属学会「LPSO/MFS構造材料研究部会」、新学術MFSセミナー、高性能Mg合金創製加工研究会、熊本大学MRCセミナー

プログラム

13:30～13:35	開会挨拶	名古屋大学 君塚 肇
13:35～14:15	「LPSO型マグネシウム合金における塑性変形の特異性とキンク強化」 (仮)	東京工業大学 藤居 俊之
14:15～14:55	「キンク形成とキンク強化の幾何学モデル」 (仮)	東京工業大学 稲邑 朋也
14:55～15:05	休憩	
15:05～15:45	「微分幾何学を用いたキンク変形解析：現状と今後の課題」 (仮)	大阪大学 垂水 竜一
15:45～16:25	総合討論	司会：東京工業大学 藤居 俊之
16:25～16:30	閉会挨拶	熊本大学 河村 能人

参加費：無料（要事前参加申込）

申込方法：3月22日17:00までに、事務局（藤居）宛 ①氏名、②所属、③Emailアドレス、④電話番号を明記し、申込下さい。

申込・問合先：東京工業大学 物質理工学院 藤居俊之（E-mail: fujii.t.af@m.titech.ac.jp）